

総リハ前期・後期

2022年度

大阪府立大学大学院  
総合リハビリテーション学研究科  
博士前期課程・博士後期課程  
学生募集要項

2022年春（4月）入学

※出願の際は必ず冊子版を入手してください。



2021年5月

大阪府立大学大学院  
総合リハビリテーション学研究科

<https://www.rehab.osakafu-u.ac.jp/>

新型コロナウイルスの影響により、出願方法や出願期間その他試験に関するスケジュール等を変更する可能性があります。変更する場合は本学 Web サイトに掲載しますので、随時ご確認ください。

重要なお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

## 博士前期課程

総合リハビリテーション学研究科博士前期課程

アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

- 1 募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2 出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 出願資格の審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 4 選抜区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 5 出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 6 入学者選考方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 7 合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 8 入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 9 学費(入学料・授業料)・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 10 高等教育の修学支援新制度について・・・・・・・・ 11
- 11 長期履修制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 12 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 13 総合リハビリテーション学研究科の概要・・・・・・・・ 13

## 博士後期課程

総合リハビリテーション学研究科博士後期課程

アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

- 1 募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 2 出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 3 出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 4 入学者選考方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- 5 合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 6 入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 7 学費(入学料・授業料)・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- 8 長期履修制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- 9 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- 10 総合リハビリテーション学研究科の概要・・・・・・・・ 24

## 博士前期課程・博士後期課程

教員連絡先及び主な研究分野・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

## 出願書類

## 「重要なお知らせ」

大阪府立大学は、大阪公立大学（仮称）の2022年4月開学に向けて、文部科学省に設置認可申請中です。このため、2022年度大阪府立大学大学院入学者選抜に合格した皆さまは、この設置が認められた場合、大阪公立大学（仮称）大学院に入学することになります。

したがって、入学を志願される方は、本学Webサイト（大阪府立大学HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 総合リハビリテーション学研究科）に掲載している「教員の大阪公立大学（仮称）への移行先所属一覧表」を参照し、自身が指導を希望する教員の研究科・専攻・課程・分野等及び大阪公立大学（仮称）大学院の所属先を確認した上で「大阪公立大学（仮称）の研究科・専攻・課程・分野等の確認書」（本学所定の用紙）を、他の出願書類とともに必ず提出してください。

なお、大阪公立大学（仮称）の設置が認められなかった場合には、大阪府立大学の組織に変更はありませんので、合格者は出願する研究科・専攻・課程・分野等にそのまま入学することになります。

# 博士前期課程・博士後期課程 臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域を 受験する皆様へ（一般選抜、社会人特別選抜）

## 【重要】

大学院総合リハビリテーション学研究科 博士前期課程・博士後期課程  
臨床支援系領域および生活機能・社会参加支援系領域では  
2022年度入学試験の選考方法を下記のとおり変更します。

## 【変更前】

### ●臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域、栄養支援系領域

<博士前期課程>

選抜区分	選考方法
一般選抜	外国語試験、面接試験（口頭試問を含む）及び出願書類を総合的に判定して行います。
社会人特別選抜	外国語試験、面接試験（口頭試問を含む）及び「研究業績等調書」（志願者の論文・学会発表等の研究活動についての調書）を含む出願書類を総合的に判定して行います。

<博士後期課程>

選抜区分	選考方法
一般選抜	外国語試験、面接試験（口述試験を含む）及び出願書類を総合的に判定して行います。



## 【2022年度入学試験】

### ●臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域

<博士前期課程>

選抜区分	選考方法
一般選抜	外国語試験(TOEIC IP テスト)、面接試験（口頭試問を含む）及び出願書類を総合的に判定して行います。
社会人特別選抜	外国語試験(TOEIC IP テスト)、面接試験（口頭試問を含む）及び「研究業績等調書」（志願者の論文・学会発表等の研究活動についての調書）を含む出願書類を総合的に判定して行います。

<博士後期課程>

選抜区分	選考方法
一般選抜	外国語試験(TOEIC IP テスト)、面接試験（口述試験を含む）及び出願書類を総合的に判定して行います。

※TOEIC IP テストは試験当日に本学で受験していただきます。  
事前に受験した公開テスト又は IP テストのスコアは利用できません。

### ●栄養支援系領域

博士前期課程・博士後期課程とも変更はありません。

# 博士前期課程

## 総合リハビリテーション学研究科博士前期課程アドミッション・ポリシー

本研究科は、人々の健康と生活の質の向上に貢献するより高い資質をもった医療専門職者の育成並びに生命の尊さと人の尊厳を重んじることを理念として、予防から治療、回復、社会参加に至る総合的なリハビリテーションに関する深い探求心と洞察力を備え、相互の信頼と協働の重要性を理解し、責任ある判断、行動ができる豊かな人間性並びに専門性を有する高度専門職業人並びに研究者の育成を目指しています。

このような理念と目標を達成するため、総合リハビリテーション学専攻博士前期課程では、次のような資質と能力、意欲をもった学生を求めています。

- (1) 疾病の予防や治療から障害の軽減、さらに主に障がい児・者や高齢者の地域での自立生活や社会参加の支援等に至る、広範囲で総合的なリハビリテーションの展開に貢献しようという意欲をもった人
- (2) 医療及び地域の実践場面における問題発見能力や問題解決能力をはじめ、実践研究の計画、情報処理、ディスカッション、プレゼンテーション等の各々の能力を高め、高度専門職業人並びに実践研究者としての資質を高めたいという姿勢と熱意をもった人
- (3) 高い倫理観と豊かな人間性をもった人

以上に基づき、次の(1)～(3)の能力や適性を身につけた学生を選抜します。

- (1) 総合的なリハビリテーション学の知識を備えていること
- (2) 研究に対する意欲と具体的な展望を持ち、円滑な研究指導のために必要な論理的思考を有すること
- (3) 高い倫理観と豊かな人間性を有すること

## 1 募集人員

総合リハビリテーション学研究科は1専攻3領域で構成されており、博士前期課程の募集人員は次の通りです。

募集する領域と教員の一覧は、25 ページ以降を参照してください。

領 域 名	募集人員（一般選抜・社会人特別選抜）
臨 床 支 援 系 領 域	15名
生活機能・社会参加支援系領域	
栄 養 支 援 系 領 域	

※ 本大学院では、大学院設置基準第14条の定めるところにより、特定の時間又は時期に授業・研究指導を行う途を設けています。

この措置の適用を希望する者は、事前面談の際に申し出てください。

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 我が国の大学を卒業した者又は2022年3月31日までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2022年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2022年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2022年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年数が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2022年3月31日までに修了する見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 我が国の大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者
- (10) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者

- (11) 理学療法士、作業療法士、管理栄養士資格に基づく3年以上（通算可）の実務経験を有する者  
 で、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者  
 (12) その他、第1号の者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者

### 3 出願資格の審査

前記「2 出願資格」(9)、(10)、(11)、(12)により出願する者は、出願資格審査が必要ですので、(1)出願資格審査提出書類を参考に、必要書類を本研究科まで提出してください。認定にあたっては必要に応じて簡略な試験等を行うことがあります。

- (1) 出願資格審査提出書類 ○印は必須、※印は該当者のみ提出する書類です。

提出書類名	摘要	出願資格			
		(9)	(10)	(11)	(12)
出願資格審査調書	本研究科所定のもの	○	○	○	○
成績証明書	出身大学長もしくは出身学校長が発行したもの	○	○	○	
在学証明書	在学期間を証明するもの	○			
免許証の写し	理学療法士、作業療法士又は管理栄養士免許の写し			○	
在職証明書	上記国家資格に基づく職務に3年以上勤務していることを証明する書類（通算可、様式は任意ですが職種を明記すること）を提出してください。			○	
授業内容のわかる資料	他大学等の在学者にあつては、履修要項又はそれに相応する書類	○			
業績等のわかる資料	主な著書、学術論文、学会発表（要旨）等業績がわかるもの				○
戸籍抄本	証明書等が、現在の姓名と異なる場合には、その異動内容が確認できるように、戸籍抄本を提出してください。	※	※	※	※
結果通知用封筒	返信用封筒（長形3号23.5cm×12cm）に送り先を記入し、404円分の切手を貼付したもの	○	○	○	○

注) 提出書類のうち、日本語以外で記載（証明）された書類については、日本語に訳したものを別に添付してください。

- (2) 申請期間

2021年6月16日(水)～6月18日(金)【必着】

申請は上記の書類を「総合リハビリテーション学研究科博士前期課程出願資格審査用資料在中」と朱書きし、簡易書留郵便で郵送してください。申請は、郵送に限定します。

- (3) 申請先

〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号  
 大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所 学生グループ入試担当  
 電話 072-950-2117

#### (4) 出願資格審査の結果

出願資格審査の結果は、2021年7月7日（水）までに郵便で発送し、お知らせします。認定者には、出願資格認定書を送付します。

## 4 選 抜 区 分

各領域にわたり、「一般選抜」・「社会人特別選抜」を行います。選抜区分による定員配分は行っておりません。「6 入学者選考方法等（p.9）」を参考にどちらかを選択してください。

出願できるのはいずれか一つの選抜区分です。

出願後に選抜区分を変更することはできません。

### 【社会人特別選抜】

総合リハビリテーション学研究科は、高度専門職業人の育成を目指しており、その教育目標を達成するための一環として、意欲的な社会人を積極的に受け入れます。

## 5 出 願 手 続

### (1) 出願方法

ア 出願は、下記の書類を一括して「総合リハビリテーション学研究科博士前期課程入学願書在中」と朱書きした封筒に入れ、必要な切手を貼付し、「簡易書留郵便」で郵送してください。出願は、郵送に限定します。

イ 出願にあたっては、あらかじめ指導を受けようとする研究領域の教員と入学後の研究等について相談してください。その際、相談を受け付けた教員から事前面談確認書の所定欄に、署名・捺印を受けてください。なお、この確認書は、合格を保証するものではありません。

ウ 研究領域及び指導教員については、「13 総合リハビリテーション学研究科の概要（p.13）」、「教員連絡先及び主な研究分野（p.25～26）」を参照してください。

### (2) 出願書類

○印は必須、※印は該当者のみ提出する書類です。

提出書類名	摘要	選抜区分	
		一般	社会人
入学願書	本研究科所定のもの	○	○
大阪公立大学（仮称）の研究科・専攻・課程・分野等の確認書	「教員の大阪公立大学（仮称）への移行先所属一覧表（以下『移行表』）」で、指導を希望する教員の大阪府立大学からの移行をご確認いただき、必要事項を記入してください。 「移行表」は本学 Web サイトからご確認ください。 【大阪府立大学 HOME>入試情報>大学院入試>総合リハビリテーション学研究科】  *記入した確認書のコピーをとり、お手元に保管してください。	○	○



事前面談確認書	本研究科所定のもの	○	○
受験票・写真カード	本研究科所定のもの	○	○
郵便振替払込票貼付台紙	郵便振替払込受付証明書（お客さま用）を貼付してください。	○	○
最終出身学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書	出身大学長・学部長が発行したもの 学位授与機構から学士の学位を授与された者は、学位授与証明書を、授与される見込みの者は、学位授与申請受理証明書を提出してください。	○	○
最終学歴成績証明書	出身大学長・学部長が発行したもの	○	○
出願資格認定書	出願資格（9）、（10）、（11）、（12）による場合のみ提出してください。	※	※
専修学校専門課程証明書	出願資格（7）に該当する場合のみ提出してください。	※	※
研究計画書	本研究科所定のものを3部提出してください。	○	○
研究業績等調書	本研究科所定のものを3部提出してください。 主な著書、学術論文、学会発表（要旨）等の別刷りもしくはコピー（各1部）を添付してください。		○
戸籍抄本	出願者の卒業証明書又は成績証明書が、現在の姓名と異なる場合には、その異動内容が確認できるように、戸籍抄本を提出してください。	※	※
入学検定料	<b>30,000 円</b> a 郵便局の窓口で、願書受付1週間前から受付期間内に郵便振替払込取扱票で納付してください。 （注）郵便普通為替証明書・現金での納付はできません。ATM（現金自動預入払出機）での振込はできません。 b 入学検定料が振込まれていない場合、「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）」が出願書類と共に提出されていない場合、また「同受付証明書（お客さま用）」に受付局日附印がない場合は、入学願書は受理しません。 c 既納の検定料は返還いたしません。	○	○
受験票返送用封筒	封筒（長形3号23.5cm×12cm）に送り先を記入し、404円分の切手を貼付したもの。未記入・誤記入の場合は受験票が届かないので正確に記入して下さい。	○	○
出願書類等チェック表	送付する書類のチェック欄に✓を付して、提出してください。	○	○

出願資格審査を受けられる場合、出願資格審査用と重複する書類は、出願書類から省略することができます。

\* 博士前期課程出願書類のうち、下記の書類については本学 Web サイトに電子ファイルを掲載しておりますので、ご利用ください。

**【電子ファイル掲載の種類】**

博士前期課程の専用様式

- ・事前面談確認書
- ・研究計画書
- ・研究業績等調書 [社会人特別選抜]
- ・出願資格審査調書

**【電子ファイル掲載場所】**

URL: <https://www.osakafu-u.ac.jp/admission/graduate/rehabilitation/>

もしくは、本学の Web サイトから

HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 総合リハビリテーション学研究所

\* 大阪府立大学在学学生（正規生）であって、本学の卒業（修了）見込証明書及び成績証明書を羽曳野キャンパス事務所で代理取得することを希望する者については、出願時の上記証明書の提出を省略できるものとします。出願書類に上記証明書が同封されていなかった場合、羽曳野キャンパス事務所で代理取得を希望したものとして取り扱います。上記対応で支障がある場合は、各自で上記証明書を取得してください。

(3) 出願先

〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号  
大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所 学生グループ入試担当  
電話 072-950-2117

(4) 出願期間

2021年7月13日（火）～2021年7月15日（木）【必着】

(5) 出願上の注意

ア 出願書類に不備がある場合は受理できないことがありますので、出願の際には十分注意してください。

イ 入学許可後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学許可を取り消すことがあります。

ウ 出願書類のうち、日本語以外で記載（証明）された書類については、日本語に訳したものを別に添付してください。

エ 必要に応じて、他の書類の提出を求める場合があります。その場合は速やかに指示に従ってください。

オ 出願手続を完了した者には、受験票を交付します。

試験日の5日前になっても受験票が未着の場合は、大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当まで問合せってください。

カ 入学願書受理後は願書記載事項の変更を認めません。また、出願書類は理由を問わず返還しません。

キ 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○返還可能な事由

- ・大阪府立大学への出願を取り止めた場合
- ・出願書類等が不備により受理されなかった場合

・重複して入学検定料の払い込みをした場合

＊ 返還方法等は、出願締切日から1か月以内に大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当に問合せのうえ、請求してください。

ク 障がいがある等で、受験上及び修学上、配慮を希望する者は、原則として出願の1か月前までに、できるだけ早く羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当まで申し出てください。

TEL : 072-950-2117、E-mail : nyushi3@ao.osakafu-u.ac.jp

ケ 出願書類の到着状況についての問合せは受け付けていません。

## 6 入学者選考方法等

### (1) 選考方法

#### <臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域>

選抜区分	選考方法
一般選抜	外国語試験(TOEIC IP テスト)、面接試験(口頭試問を含む)及び出願書類を総合的に判定して行います。
社会人特別選抜	外国語試験(TOEIC IP テスト)、面接試験(口頭試問を含む)及び「研究業績等調書」(志願者の論文・学会発表等の研究活動についての調書)を含む出願書類を総合的に判定して行います。

※TOEIC IP テストは試験当日に本学で受験していただきます。事前に受験した公開テスト又はIP テストのスコアは利用できません。

#### <栄養支援系領域>

選抜区分	選考方法
一般選抜	外国語試験、面接試験(口頭試問を含む)及び出願書類を総合的に判定して行います。
社会人特別選抜	外国語試験、面接試験(口頭試問を含む)及び「研究業績等調書」(志願者の論文・学会発表等の研究活動についての調書)を含む出願書類を総合的に判定して行います。

### (2) 選考日程・試験科目

#### <臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域>

試験日	時間	科目
2021年8月25日(水)	10:00~12:00	外国語(TOEIC IP テスト)
	13:30~	面接試験

#### <栄養支援系領域>

試験日	時間	科目
2021年8月25日(水)	10:00~11:30	外国語(英語)
	13:00~	面接試験

#### (予備日)

2021年8月26日(木)	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。
---------------	-------------------------------------------

ア 栄養支援系領域の外国語（英語）は、辞書 1 冊（専門用語辞典及び電子辞書は除く。）を持込みできます。

イ 面接は、口頭試問を含みます。

ウ TOEIC IP テストの試験終了時間は、若干変更になる場合があります。正確な時間は試験当日にお伝えします。

#### 【注意事項】

ア 入学試験当日は、受験票を必ず試験場に持参してください。

受験票を持参しなかった場合には、受験を許可しないことがありますので、注意してください。

イ 試験開始 25 分前までに、各自検査室に入って着席してください。

ウ 試験場では、駐車場が利用できませんので、自動車・バイクでは来学しないでください。

エ 宿泊の斡旋はしません。

オ 試験当日、駅及び大学正面付近等で合否電報・電話の取扱いを勧誘する者があっても、本学とは一切関係ありません。

カ 昼食は各自で持参するようにしてください。

### (3) 試験会場

大阪府立大学羽曳野キャンパス（裏表紙の外面の地図参照）

〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの 3 丁目 7 番 30 号

電話 072-950-2117

## 7 合格者発表

2021 年 9 月 7 日（火）13:00～

合格者には、合格通知書及び入学手続書類を送付します。また、合格者受験番号の一覧を本学 Web サイトに掲載します。Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 13 時から合格者発表日を含む 4 日目の 18 時までです。なお、電話等による合否の問合せには、一切応じません。

大阪府立大学 Web サイト（入試情報）

<https://www.osakafu-u.ac.jp/admission/>

合格者発表（合格者受験番号）も掲載します。



## 8 入学手続

2021 年 9 月 16 日（木）必着

郵送で期間内必着です。手続の詳細については、合格者に通知します。入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

## 9 学 費（入学料・授業料）

- (1) 入学料 (甲) 282,000 円 (乙) 382,000 円

[ (甲) (乙) いずれも改定される場合があります。 ]

ア 入学料の(甲)とは入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父もしくは母が、2021年4月1日以前から引き続き大阪府内に住所を有する者に適用し、(乙)とは甲以外の者に適用します。

イ 入学料の納付方法については、入学手続書類送付時にお知らせします。

ウ いったん納付された入学料は返還しません。

- (2) 授業料 年額 535,800 円 (入学後に納付)

在学中に授業料改定が行われた場合には、在學生にも新授業料が適用されます。

- (3) その他の必要経費

学生保険（日本看護学校協議会共済会総合補償制度「Will」）の保険料

## 10 高等教育の修学支援新制度について

### 【大阪府立大学等授業料等支援制度】

個別事情によって、大阪の子どもたちが進学を諦めることなくチャレンジできるよう、大阪で子育てをしている世帯への支援として、国の制度に府の独自制度を加え、授業料等の無償化（減免）を実施します。詳しくは、下記 Web サイトをご確認ください。

<大阪府立大学 Web サイト>

[https://www.osakafu-u.ac.jp/campus\\_life/financial\\_aid/osaka-pref/](https://www.osakafu-u.ac.jp/campus_life/financial_aid/osaka-pref/)



## 11 長期履修制度

長期履修制度については、実施の有無を含めた詳細を2021年4月以降に本学 Web サイトに掲載予定です。【大阪府立大学 HOME>入試情報>大学院入試>総合リハビリテーション学研究所】

## 12 そ の 他

- (1) 入学取消

前記「2 出願資格」の(1)～(7)で出願した者は、入学手続を完了した者であっても大学等を卒業（修了等）できない場合には、入学許可を取り消します。

- (2) 過去の入試問題の配付・送付

希望者には、過去の入試問題を大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所学生グループにおいて配付します。羽曳野キャンパス事務所窓口受付時間外は、警備員室において配付します。また、送付希望者に対して郵送（ただし、送料は送付希望者負担）も行っています。

[配付受付時間]

羽曳野キャンパス事務所 月～金曜日 9:00～17:45（祝祭日を除く）

警備員室 羽曳野キャンパス事務所窓口受付時間外及び土・日曜日 祝祭日

- (3) 自然災害等により、入学試験が予定通り実施できない場合、『緊急のお知らせ』を本学 Web サイトに掲載しますので、確認してください。<https://www.osakafu-u.ac.jp/>
- (4) **出願にともなう個人情報の取扱い**  
出願にともなう個人情報は、選考目的以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (5) **個人別成績の情報提供について**  
受験者本人からの請求により、入学試験の成績を提供します。  
請求期間は合格者発表日から1年間とします。  
詳細については、羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当まで問合せください。
- (6) 試験予備日で試験を実施した場合、Web サイト等にて新たな合格者発表日、入学手続日等の日程をお知らせします。
- (7) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「大阪府立大学及び大阪府立大学工業高等専門学校安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出及び技術の提供の観点から、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。詳細については、本学 Web サイトの「安全保障輸出管理」をご覧ください。  
[https://www.osakafu-u.ac.jp/research/active/academic\\_support/export\\_control/](https://www.osakafu-u.ac.jp/research/active/academic_support/export_control/)

## 13 総合リハビリテーション学研究科の概要

本研究科は臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域、栄養支援系領域の3領域で構成しています。複数の教員が、学生の研究目的、能力、適性に合わせ、履修指導を行うとともに、教員が連携し、集団的な指導体制の下での研究指導を行います。

出願を希望する者は、出願前に指導を受けようとする教員と入学後の研究等について必ず相談してください。

### (1) 臨床支援系領域

理学療法学と作業療法学の領域の中で、主として、臨床的色彩の強い分野を統合し、身体障害と精神障害の2つのリハビリテーションの視点から、人体の構造、機能、活動のレベルを研究する領域です。基礎から臨床にわたる学問体系の知見を学際的な手法を総動員して研究することにより、従来型の方法論にとらわれない、新たなリハビリテーションの推進に取り組みます。

### (2) 生活機能・社会参加支援系領域

個人の健康の維持増進を含むリハビリテーションアプローチに加えて、社会的障壁の除去や軽減を積極的に行い、個人の生活機能の維持増進と社会参加を促進支援することを研究する領域です。

障害と健康の概念、そして人々の生活を取り巻く様々な物理的、社会的な環境等を包括的に捉え、新しい総合リハビリテーション支援科学として構築するべく研究活動に取り組みます。

### (3) 栄養支援系領域

リハビリテーションと栄養とは密接な関係があります。高齢者や障がいのある人々のリハビリテーションの効果をあげるためには、栄養的な支援は重要です。その中で、栄養支援系は、食品の摂取から体内利用に至る一連の栄養とその管理に関する教育研究がリハビリテーションとの整合性をもって展開される領域です。さらに、多様なニーズに対応できる総合的な能力向上のために、栄養に関連した基礎研究分野の教育研究活動にも積極的に取り組みます。





# 博士後期課程

## 総合リハビリテーション学研究科博士後期課程アドミッション・ポリシー

本研究科は、人々の健康と生活の質の向上に貢献するより高い資質をもった医療専門職者の育成並びに生命の尊さと人の尊厳を重んじることを理念として、予防から治療、回復、社会参加に至る総合的なリハビリテーションに関する深い探求心と洞察力を備え、相互の信頼と協働の重要性を理解し、責任ある判断、行動ができる豊かな人間性並びに専門性を有する教育者・研究者の育成を目指しています。

このような理念と目標を達成するため、総合リハビリテーション学専攻博士後期課程では、次のような資質と能力、意欲をもった学生を求めています。

- (1) 保健・医療領域において高度の知識や技術を有し、なおかつ総合リハビリテーション学領域において、更なる探求心を備えている人
- (2) 将来、総合リハビリテーション学領域の教育者、研究者として、地域社会及び国際社会において、自立してリハビリテーションの実践及び総合リハビリテーション学の発展に貢献する熱意をもった人
- (3) 高い倫理観と豊かな人間性をもった人

以上に基づき、次の(1)～(4)の能力や適性を身につけた学生を選抜します。

- (1) 博士前期課程で身につけた、専門領域の研究内容を高い水準で理解し、かつ分析手法を修得していること
- (2) 提出された修士学位論文の概要、研究計画書および面接試験において、研究テーマの学術的発展性を見抜く洞察力を示すとともに、論理的に説明表現できていること
- (3) 将来、総合リハビリテーション学領域の教育者、研究者として、地域社会および国際社会において、自立してリハビリテーションの実践および総合リハビリテーション学の発展に貢献する熱意を有すること
- (4) 高い倫理観と豊かな人間性を有すること

## 1 募集人員

総合リハビリテーション学研究科は1専攻3領域で構成されており、博士後期課程の募集人員は次の通りです。

募集する領域と教員の一覧は、25 ページ以降を参照してください。

領 域 名	募集人員
臨 床 支 援 系 領 域	5 名
生活機能・社会参加支援系領域	
栄 養 支 援 系 領 域	

※ 本大学院では、大学院設置基準第14条の定めるところにより、特定の時間又は時期に授業・研究指導を行う途を設けています。

この措置の適用を希望する者は、事前面談の際に申し出てください。

## 2 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は2022年3月31日までに大学院修士課程、博士前期課程若しくは専門職学位課程を修了する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校の教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は2022年3月31日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
  - ア 我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
  - イ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科におい

- て、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年3月31日までに24歳に達する者
- (9) その他本研究科において、第1号の者と同等以上の学力があると認められた者

\* 上記(7)、(8)、(9)による出願者は、出願資格審査が必要ですので、指導を希望する教員に事前に相談してください。なお、出願資格認定に関するお問合せは、大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当までご連絡ください。

\* 出願資格認定に関する問合せ連絡期間

2021年6月9日(水)まで

### 3 出願手続

#### (1) 出願方法

出願は、下記の書類を一括して「総合リハビリテーション学研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書きした封筒に入れ、必要な切手を貼付し、「簡易書留郵便」で郵送してください。出願は、郵送に限定します。

大阪府立大学大学院博士前期課程から引き続き出願される方については入学検定料は不要です。

ア 出願にあたっては、あらかじめ指導を受けようとする研究領域の教員と入学後の研究等について相談してください。その際、相談を受け付けた教員から事前面談確認書の所定欄に、署名・捺印を受けてください。なお、この確認書は、合格を保証するものではありません。

イ 研究領域及び指導教員については、「10 総合リハビリテーション学研究科の概要 (p.24)」、「教員連絡先及び主な研究分野 (p.25~26)」を参照してください。

#### (2) 出願書類

○印は必須、※印は該当者のみ提出する書類です。

提出書類名	摘要	
入学願書	本研究科所定のもの	○
大阪公立大学(仮称)の研究科・専攻・課程・分野等の確認書	「教員の大阪公立大学(仮称)への移行先所属一覧表(以下『移行表』)」で、指導を希望する教員の大阪府立大学からの移行をご確認いただき、必要事項を記入してください。「移行表」は本学Webサイトからご確認ください。 【大阪府立大学HOME>入試情報>大学院入試>総合リハビリテーション学研究科】 *記入した確認書のコピーをとり、お手元に保管してください。	○
事前面談確認書	本研究科所定のもの	○

受験票・写真カード	本研究科所定のもの	○
郵便振替払込票貼付台紙	郵便振替払込受付証明書（お客さま用）を貼付してください。	○
最終出身学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書	出身大学長・研究科長・学部長が発行したもの 出願資格（6）に該当する者は、「博士論文研究基礎力審査」の合格（合格見込）を証明する書類	○
最終学歴成績証明書	履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもので、出身大学長・研究科長・学部長が発行したもの	○
出願資格認定書	出願資格（7）、（8）、（9）による場合のみ提出してください。	※
論文概要	修士の学位論文の概要又はこれに相当するものを各3部提出してください（2000字程度）。名前を必ず記入してください。	○
研究計画書	本研究科所定のものを3部提出してください。	○
研究業績等調書	本研究科所定のものを3部提出してください。 主な著書、学術論文、学会発表（要旨）等の別刷りもしくはコピー（各1部）を添付してください。	○
戸籍抄本	出願者の卒業証明書又は成績証明書が、現在の姓名と異なる場合には、その異動内容が確認できるように、戸籍抄本を提出してください。	※
入学検定料	<b>30,000 円</b> a 郵便局の窓口で、願書受付1週間前から受付期間内に郵便振替払込取扱票で納付してください。 （注）郵便普通為替証明書・現金での納付はできません。 ATM（現金自動預入払出機）での振込はできません。 b 入学検定料が振込まれていない場合、「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）」が出願書類と共に提出されていない場合、また「同受付証明書（お客さま用）」に受付局日附印がない場合は、入学願書は受理しません。 c 既納の入学検定料は返還しません。 d 大阪府立大学大学院博士前期課程から引き続き出願される方については入学検定料は不要です。	○
受験票返送用封筒	封筒（長形3号23.5cm×12cm）に送り先を記入し、404円分の切手を貼付したもの。未記入・誤記入の場合は受験票が届かないので正確に記入して下さい。	○
出願書類等チェック表	送付する書類のチェック欄に✓を付して、提出してください。	○

\* 博士後期課程出願書類のうち、下記の書類については本学 Web サイトに電子ファイルを掲載しておりますので、ご利用ください。

**【電子ファイル掲載の種類】**

博士後期課程の専用様式

- ・事前面談確認書
- ・研究計画書
- ・研究業績等調書

**【電子ファイル掲載場所】**

URL: <https://www.osakafu-u.ac.jp/admission/graduate/rehabilitation/>

もしくは、本学の Web サイトから

HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 総合リハビリテーション学研究科

\* 大阪府立大学在学学生（正規生）であって、本学の卒業（修了）見込証明書及び成績証明書を羽曳野キャンパス事務所で代理取得することを希望する者については、出願時の上記証明書の提出を省略できるものとします。出願書類に上記証明書が同封されていなかった場合、羽曳野キャンパス事務所での代理取得を希望したものとして取り扱います。

上記対応で支障がある場合は、各自で上記証明書を取得してください。

(3) **出願先**

〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号

大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所 学生グループ入試担当

電話 072-950-2117

(4) **出願期間**

2021年7月13日（火）～2021年7月15日（木）【必着】

(5) **出願上の注意**

ア 出願書類に不備がある場合は受理できないことがありますので、出願の際には十分注意してください。

イ 入学許可後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学許可を取り消すことがあります。

ウ 出願書類のうち、日本語以外で記載（証明）された書類については、日本語に訳したものを別に添付してください。

エ 必要に応じて、他の書類の提出を求める場合があります。その場合は速やかに指示に従ってください。

オ 出願手続を完了した者には、受験票を交付します。

試験日の5日前になっても受験票が未着の場合は、大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当まで問合せってください。

カ 入学願書受理後は願書記載事項の変更を認めません。また、出願書類は理由を問わず返還しません。

キ 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○返還可能な事由

- ・大阪府立大学への出願を取り止めた場合
- ・出願書類等が不備により受理されなかった場合
- ・重複して入学検定料の払い込みをした場合

\* 返還方法等は、出願締切日から1か月以内に大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当に問合せの上、請求してください。

ク 障がいがある等で、受験上及び修学上、配慮を希望する者は、原則として出願の1か月前までに、できるだけ早く羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当まで申し出てください。

TEL : 072-950-2117、E-mail : nyushi3@ao.osakafu-u.ac.jp

ケ 出願書類の到着状況についての問合せは受け付けていません。

## 4 入学者選考方法等

### (1) 選考方法

<臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域>

外国語試験(TOEIC IP テスト)、面接試験(口述試験を含む)及び出願書類を総合的に判定して行います。

※TOEIC IP テストは試験当日に本学で受験していただきます。事前に受験した公開テスト又はIP テストのスコアは利用できません。

<栄養支援系領域>

外国語試験、面接試験(口述試験を含む)及び出願書類を総合的に判定して行います。

### (2) 選考日程・試験科目

<臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域>

試験日	時間	科目
2021年8月25日(水)	10:00~12:00	外国語( TOEIC IP テスト)
	13:30~	面接試験

<栄養支援系領域>

試験日	時間	科目
2021年8月25日(水)	10:00~11:30	外国語(英語)
	13:00~	面接試験

(予備日)

2021年8月26日(木)	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。
---------------	-------------------------------------------

- ア 栄養支援系領域の外国語（英語）は、辞書 1 冊（専門用語辞典及び電子辞書は除く。）を持込みできます。
- イ 面接は、口述試験を含みます。口述試験の発表方法については指導を希望する教員にお問合せください。
- 修士論文あるいは、これまでの研究活動・内容等及び研究計画について発表し、それをもとに質疑応答を行います。
- ウ TOEIC IP テストの試験終了時間は、若干変更になる場合があります。正確な時間は試験当日にお伝えします。

#### 【注意事項】

- ア 入学試験当日は、受験票を必ず試験場に持参してください。
- 受験票を持参しなかった場合には、受験を許可しないことがありますので、注意してください。
- イ 試験開始 25 分前までに、各自検査室に入って着席してください。
- ウ 試験場では、駐車場が利用できませんので、自動車・バイクでは来学しないでください。
- エ 宿泊の斡旋はしません。
- オ 試験当日、駅及び大学正面付近等で合否電報・電話の取扱いを勧誘する者があっても、本学とは一切関係ありません。
- カ 昼食は各自で持参するようにしてください。

#### (3) 試験会場

大阪府立大学羽曳野キャンパス（裏表紙の外面の地図参照）  
〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号  
電話 072-950-2117

## 5 合格者発表

2021年9月7日（火） 13:00～

合格者には、合格通知書及び入学手続書類を送付します。また、合格者受験番号の一覧を本学 Web サイトに掲載します。Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 13 時から合格者発表日を含む 4 日目の 18 時までです。電話等による合否の問合せには、一切応じません。

大阪府立大学 Web サイト（入試情報）

<https://www.osakafu-u.ac.jp/admission/>

合格者発表（合格者受験番号）も掲載します。



## 6 入学手続

2021年9月16日（木）必着

郵送で期間内必着です。手続の詳細については、合格者に通知します。入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

## 7 学 費（入学料・授業料）

- (1) 入学料 (甲) 282,000 円 (乙) 382,000 円

[(甲)(乙) いずれも改定される場合があります。]

ア 入学料の(甲)とは入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父もしくは母が、2021年4月1日以前から引き続き大阪府内に住所を有する者に適用し、(乙)とは甲以外の者に適用しません。

イ 入学料の納付方法については、入学書類送付時にお知らせします。

ウ いったん納付された入学料は返還しません。

エ 大阪府立大学大学院博士前期課程から引き続き進学される方については入学料は不要です。

- (2) 授業料 年額 535,800 円（入学後に納付）

在学中に授業料改定が行われた場合には、在学生にも新授業料が適用されます。

- (3) その他の必要経費

学生保険（日本看護学校協議会共済会総合補償制度「Will」）の保険料

## 8 長期履修制度

長期履修制度については、実施の有無を含めた詳細を2021年4月以降に本学 Web サイトに掲載予定です。【大阪府立大学 HOME>入試情報>大学院入試>総合リハビリテーション学研究科】

## 9 そ の 他

- (1) 入学取消

前記「2 出願資格」の(1)～(5)で出願した者は、入学手を完了した者であっても修士の学位又は専門職学位を取得できない場合には、入学許可を取り消します。また、出願資格(6)で出願した者は、入学手を完了した者であっても「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格できない場合には、入学許可を取り消します。

- (2) 過去の入試問題の配付・送付

希望者には、過去の入試問題を大阪府立大学羽曳野キャンパス事務所学生グループにおいて配付します。羽曳野キャンパス事務所窓口受付時間外は、警備員室において配付します。また、送付希望者に対して郵送（ただし、送料は送付希望者負担）も行っています。

[配付受付時間]

羽曳野キャンパス事務所 月～金曜日 9:00～17:45（祝祭日を除く）

警備員室 羽曳野キャンパス事務所窓口受付時間外及び土・日曜日 祝祭日

- (3) 自然災害等により、入学試験が予定通り実施できない場合、『緊急のお知らせ』を本学 Web サイトに掲載しますので、確認してください。 <https://www.osakafu-u.ac.jp/>



(4) 出願に伴う個人情報の取扱い

出願に伴う個人情報は、選考目的以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。

(5) 個人別成績の情報提供について

受験者本人からの請求により、入学試験の成績を提供します。

請求期間は合格者発表日から1年間とします。

詳細については、羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当まで問合せください。

(6) 試験予備日で試験を実施した場合、Web サイト等にて新たな合格者発表日、入学手続日等の日程をお知らせいたします。

(7) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「大阪府立大学及び大阪府立大学工業高等専門学校安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出及び技術の提供の観点から、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。詳細については、本学 Web サイトの「安全保障輸出管理」をご覧ください。

[https://www.osakafu-u.ac.jp/research/active/academic support/export control/](https://www.osakafu-u.ac.jp/research/active/academic_support/export_control/)

## 10 総合リハビリテーション学研究科の概要

本研究科は臨床支援系領域、生活機能・社会参加支援系領域、栄養支援系領域の3領域で構成しています。複数の教員が、学生の研究目的、能力、適性に合わせ、履修指導を行うとともに、教員が連携し、集団的な指導体制の下での研究指導を行います。

出願を希望する者は、出願前に指導を受けようとする教員と入学後の研究等について必ず相談してください。

### (1) 臨床支援系領域

理学療法学と作業療法学の領域の中で、主として、臨床的色彩の強い分野を統合し、身体障害と精神障害の2つのリハビリテーションの視点から、人体の構造、機能、活動のレベルを研究する領域です。基礎から臨床にわたる学問体系の知見を学際的な手法を総動員して研究することにより、従来型の方法論にとらわれない、新たなリハビリテーションの推進に取り組みます。

### (2) 生活機能・社会参加支援系領域

個人の健康の維持増進を含むリハビリテーションアプローチに加えて、社会的障壁の除去や軽減を積極的に行い、個人の生活機能の維持増進と社会参加を促進支援することを研究する領域です。

障害と健康の概念、そして人々の生活を取り巻く様々な物理的、社会的な環境等を包括的に捉え、新しい総合リハビリテーション支援科学として構築するべく研究活動に取り組みます。

### (3) 栄養支援系領域

リハビリテーションと栄養とは密接な関係があります。高齢者や障がいのある人々のリハビリテーションの効果をあげるためには、栄養的な支援は重要です。その中で、栄養支援系は、食品の摂取から体内利用に至る一連の栄養とその管理に関する教育研究がリハビリテーションとの整合性をもって展開される領域です。さらに、多様なニーズに対応できる総合的な能力向上のために、栄養に関連した基礎研究分野の教育研究活動にも積極的に取り組みます。

## 教員連絡先及び主な研究分野 (2021年4月現在)

領域	名前	職名	アカウント	内線番号	主な研究分野
臨床支援系領域	石井 良平	教授	ishii	3331	精神医学、臨床神経生理学
	岩田 晃	教授	iwata	3430	運動器理学療法、スポーツ科学
	内藤 泰男	教授	naitoh	3330	事象関連電位、高次脳機能障害の作業療法
	平岡 浩一	教授	hiraoka	3432	運動制御、運動学習、神経系理学療法
	淵岡 聡	教授	fuchioka	3431	運動器障害理学療法
	宮井 和政	教授	kmiyai	3232	神経可塑性、内臓感覚伝達機構
	大西 久男**	准教授	ohnishi	3344	心理測定、後天性脳損傷者（特に遷延性意識障害者）とその家族の支援
	田中 宏明	講師	h-tanaka	3341	統合失調症の認知機能、内受容感覚
	田中 寛之	講師	hytanaka	3343	認知症、高次脳機能障害、老年期作業療法
生活機能・社会参加支援系領域	奥田 邦晴*	教授	okuda	3444	障がい者スポーツ科学、障がい者の生活支援・参加
	竹林 崇	教授	takshi77	2533	脳卒中後上肢麻痺のリハビリテーション
	樋口 由美	教授	yumi	3130	老年学、高齢期リハビリテーション
	横井 賀津志	教授	yokoik	3332	高齢者の認知機能低下予防、転倒予防、作業科学
	立山 清美	准教授	tateyama	3340	発達障害の作業療法、特別支援教育と作業療法、家族支援
	片岡 正教	講師	kataoka	3440	脳性麻痺・頸髄損傷のリハビリテーション、障がい者スポーツ
	小島 久典	講師	kojima	2541	障がい者の日常生活動作、福祉用具、障がい者の災害対策
	中岡 和代	講師	ohryoji	3043	特別支援教育と作業療法、発達障害の作業療法

領域	名前	職名	アカウント	内線番号	主な研究分野
栄養支援系領域	大関 知子	教授	ozekit	3233	高齢者栄養、栄養教育
	小川 由紀子*	教授	yuki	3230	口腔保健学、健康科学
	叶内 宏明	教授	kano	3131	栄養化学、ビタミン学、食品機能学
	神谷 重樹	教授	skami	3181	公衆衛生学、病原細菌学、分子生物学
	近藤 茂忠	教授	kondoshi	3132	腫瘍生物学、分子栄養学
	竹中 重雄	教授	takenaka	3231	栄養生理学、栄養化学、食品学
	堀部 秀二*	教授	s-horibe	2562	スポーツ整形外科学
	岩城 俊雄	准教授	iwaki	3141	代謝栄養学、食品化学
	木下 明美	准教授	kinoshit	3243	食品科学
	栗原 晶子	准教授	akuwabara	3244	臨床栄養学、応用栄養学
	高尾 理樹夫	准教授	takao	3240	アスリーートの栄養管理
	松村 成暢	准教授	smatsumura	3140	食品栄養学、栄養生理学、分子栄養学
	矢澤 彩香	准教授	ayazawa	3241	公衆栄養学、健康科学
川上 由紀子	講師	kawakami	3143	食事管理、栄養アセスメント	

\* 2022年3月退職予定

\*\* 2023年3月退職予定（指導については要相談）

- 代表電話 072-950-2111
- 連絡は、なるべく電子メールでお願いいたします。
- メールアドレスは、アカウント@rehab.osakafu-u.ac.jp になります。